

ギャラリー & Forum Café (カフェ)

支所1階ロビーで開設された「ギャラリーコーナー」では、委員会のまちづくり活動報告や2部の交流会に参加される団体の活動紹介、加えて「洛西“ええところ”写真展」が展開されました。

またロビーでは、リユース食器を使っただのカフェサービスもあり、コーヒーを片手に和やかな雰囲気ですべて興味深くご覧になっていました。



委員会まちづくり活動報告

委員会が発足してはや4年。
これまでの活動のあゆみがここに…



地域活動団体活動紹介

ニュータウンの様々な分野の団体が勢揃い。
皆さん熱心に見入っておられました。



Forum Cafe (カフェ)

フォーラム初の試み。
たくさん用意したコーヒーがすぐに底をつき、
あわてて追加でいれるなど、大盛況!



洛西“ええところ”写真展

洛西の四季折々の風景写真が
ギャラリーコーナーを華やかに…

2部 交流会

テーマ：「ひと・ひとのつながりがニュータウンを豊かにする」

～手を取り合うことの必要性とお互いを知る大切さ～

和やかな雰囲気の会場で、1部の「まちづくりトーク」で出た意見や課題もふまえて、29の地域活動団体等にご参加、ご協力をいただき、団体等の活動内容によってテーマを設け（5分野6テーマ）、ワールドカフェ形式によるワークショップを実施しました。

78名の方が来場され、うち60名を超える方にワークショップにご参加いただき、意見交換、情報共有などの交流が進む、実り多い会となりました。

1. 子どもの育成 (参加者：①9名、②10名)

テーマ：「①子どもを元気に育てよう」

進行役：大熊 晋氏 (京都市ユースサービス協会)

「②親をサポートしよう」

進行役：富家由紀子氏 (京都市西京区社会福祉協議会)



大熊氏



富家氏

ワークショップで出た主な意見 (①、②集約)

- ・親として近隣住民にあいさつをしっかりと、コミュニケーションの大切さを学ばせる(子どもは親を真似る)。お互い様の感覚、気遣いの復活。
- ・洛西は子どもを思いっきり遊ばせる場所が少ない。ただ、遊ばせるとうるさいと注意されることも。
- ・昔と現代では遊びの種類(ゲームなど)は大きく変わったが、子どもの本質は変わっていない。子どもと一緒に“真剣に”遊ぶことが重要。
- ・子どもたちの“縦”のつながりが薄い。また“子ども自治”の場を作ることが必要では。ただ、あまり大人が規制等せずに。
- ・親たちは仲良くなりたいたいと思っではいるが、きっかけを探している状態(親同士の交流の場が少ない)。最近は集合住宅も多く自治会離れが言われるが、近所付き合いが嫌というより分からない。
- ・地域、学校の協力は不可欠。
- ・子どもが自信を持てる(苦手を克服させる)ような教育を。



2. 高齢者支援 (参加者：13名)

テーマ：高齢者のふれあい・交流の場を広げよう

進行役：内田 香奈氏 (京都市市民活動総合センター)

- ・最近買い物弱者が増えてきた。これは高齢者の孤立を招く。商店が無くならないように、自分たちから購買運動をすることも必要。
- ・高齢者同士、団体等が交流でき、かつ経済的負担が少ない場の確保が求められる(みんなが集まれるような共同オフィス)。また、地域包括支援センターが開所できる環境を地域で作り上げていくべき。
- ・介護ボランティアの業務は多岐にわたり(公的介護の隙間をサポート)、高齢者のニーズに応えるにはスタッフの増員が不可欠。

